

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター
平成30年度シンポジウム

復興のデザイン

～この町で暮らし続けるために～

Symposium of Center for Water Cycle, Marine Environment and Disaster Management

地震から2年が経ち、復興の形も少しずつ見え始めてきた益城町。しかし、復興において、複雑で多様な課題が存在します。特に益城町では、市街部と集落部で課題も大きく異なります。加えて、人口減少という日本中の地域が抱えている問題にも、直面していると言えるでしょう。そのような状況のなか、住民の皆様がこの町に暮らし続けていくためには、何が必要なのでしょうか。様々な課題に広く目配せしつつも、あるべき一つの未来を形作ること、すなわち、「復興」を「デザイン」することが大切であると私たちは考えました。

そこで本シンポジウムでは、東日本大震災における復興などにも精通している建築家の内藤廣氏を基調講演にお迎えし、さらに復興に勢力的に取り組んでいる住民の方々や益城町の復興に精通している学識者との議論を通して、人々がこの町で暮らし続けていくために、復興は何ができるのか、そのデザインの可能性や方向性について皆様と考えたいと思います。

2018年

7月10日 | 火 |

18:00 ▶ 20:30 [17:30 開場]

事前申し込み不要 / 入場無料

益城町交流情報センター

ミナテラス 視聴覚室

(〒861-2242 熊本県益城町木山236 / 駐車場あり)

Ⅰ 基調講演

「復興とデザイン」

内藤 廣 氏

(建築家 / 東京大学名誉教授)

1950年神奈川県横浜生まれ。早稲田大学大学院修士課程修了後、フェルナンド・イゲラス建築設計事務所、菊竹清訓建築設計事務所勤務を経て1981年内藤廣建築設計事務所設立。2001年東京大学大学院工学系研究科社会基盤学助教授(2003年教授)、2010年東京大学副学長、2011年より東京大学名誉教授。2017年第58回BCS賞(静岡県草薙総合運動場体育館)、2012年静岡県建築景観賞優秀賞(とらや工房)など受賞多数。主な著書に「場のちから」(王国社/2016)などがある。



お問い合わせ
Contact

熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター

Tel. 096-342-3490

email. cwmd2017@kumamoto-u.ac.jp



CWMD
Center for Water Cycle, Marine Environment
and Disaster Mitigation



主催：熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター / 熊本大学ましきラボ
後援：益城町